

平成 28 年度 事務事業評価(議会)  
(平成 27 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	文教分科会				整理番号	文教-3		
事務事業名	まちなかアートフルロード推進事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、ホルトホール大分、JRおおいたシティ、大分県立美術館などの完成により、多くの賑わいが創出されている市中心市街地において、大分県立美術館や美術関係団体などと連携し、回遊性を持った芸術文化ゾーンを形成し、文化・芸術の振興を図り、大分市美術館利用者数の増加につなげるとともに、「アートのまち・大分」を本市内外へアピールすることを目的としている。

本事業により、市民が優れたアート作品に気軽に触れることができる機会が増え、大分市美術館利用者数が増加するなど一定の成果はあるが、本事業の認知度は低く、また、情報発信が不足していることから十分な成果を得られていないと考える。

今後、予定されている国民文化祭、ラグビーワールドカップ2019などは本市の文化・芸術資源の魅力を国内外へ発信する絶好の機会であることから、新たな取り組みを展開するにあたっては、本事業の成果・実績を検証し、得られたノウハウを十分に活用することを要望し、継続とした。